主治医意見書①

市区町村コード		[†] 2	32	05	対象者	番号					調査回目		
管理市町ヤ コード		^{丁村} 2	3 2	05			医	師番号					
申請	青日			年		月	日記	入日	20	年[月	目
	申請	诸	(ふりが)	な)				男 一	_				
 上前		記の申請:	明・大・昭		年 月 以下の通りです	<u>日生(</u> す。	歳)		連絡先				
	主	治医として			後サービス計 i		∶利用される	ことに	同意	する	同意しない	۸,	
		師氏名 療機関名						_	電話			_	
	医	療機関所	在地						FAX				
(1)最終記		終診察日		年	月 日	(2)意見書	書 作成回数		初回		2回目以上		
(3)他科 の有			日 有 無	有の場合	□ 内科□ 婦人科	□ 精神科 □ 眼科	斗	□ 科 □	整形外科 [リハビリテーション科	■ 脳神経■ 外科■ 歯科	□ 皮膚科□ その他	_	泌尿器科
		(1)診断名 1.	3(特定疾病	または5	生活機能低下	の直接の原		いる傷病 症年月1	名については	ま 1.に記入) _{平成・令和}	及び発症年 年 月		()
		2.					— —	症年月1	日 (昭和・	平成•令和	年 月	日頃	()
	1	3.						症年月[平成·令和 	年 月	日頃	1
	傷 病		こしての安気 に とした場合		な状況を記入)		·定 	不安定	<u>:</u> 1	下明 			
	に 関 す	(3)生活料	 坐能低下の		見となってい		 什 结 定疾病	の経過	 恐びり 薬内窓	 ミを会む治療			
	する 意				RMCなってい 護に影響のあっ								
	覓												
ŀ	\dashv	 (過去1 <i>4</i>	1日間以内	に受けた	医療のすべて	 「にチェック)							
	2 特	処置内容		」点滴の)管理	中心制	静脈栄養	므	透析	_	-マの処置		酸素療法
	別 な	特別な対] レスピレ] ェーォ-	レータ 一測定(血圧、	_	初開の処置 ・釣和度 等)		疼痛の看護	□ 経管 ^対 □ 振療(栄養 の処置		
	医療	失禁への		-	一測定(皿圧、 テル(コンドー.				等)	┗■■↑狩児▽	り処固		
ŀ	\dashv		生活の自:										
	3	(寝たき			_	自立] J1 []	J2 🔲	A1		□ B2 □	C1	C2
	心		高齢者のE 			」 自立 _		Ⅱa ∐		Ia 🔲 IIIb	IV L	М	
	· 身 の	(2) 認知 •短期記		正 认 <u>(</u> 	翌 <u>知症以外の変</u> 問題:	_	<u>の症状を認め</u> 問題あり	<u>)る场口</u>	<u>を召む)</u>				
] 1 1 1 1	状態に開	日常の意 行うため	意思決定を の認知能力 意思の伝達	」 達能力 —————	自立	_	」いくらかE			が必要]要求に限ら] 判断でき] 伝えられ	
	関する意	(3) 認知	症の行動 	幻視	l·幻聴	(該当する項 妄想 不潔行為	[目全てチェッ ■ 昼夜逆転 ■ 異食行動		記症以外の疾 暴言 性的問題行動	暴行	□ 介護/	る場合を含 への抵抗	排徊
	見		他の精神・)不始末 犬 *********************************	个深行為 [性的问題行事 医受診の有無) □ 無〕
		□無	□有	【址1人	,10:			守门区	5文形の有無)	

主治医意見書②

市	区町村コード 2 3 2 0 5 対象者番号
申請生年	者 月日 明·大·昭 年 月 日 記入日 □□□□□□ 年 □□月 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
3	(5) 身体の状態 利き腕(□ 右 □ 左) 身長= cm 体重= kg(過去6ヶ月の体重の変化 □ 増加 □ 維持 □ 減少) □ 四肢欠損 (部位:)
心身の状	□ 麻痺
態に関	(部位:
する意見	
	(1) 移動
	屋外歩行 自立 介助があればしている していない 車いすの使用 用いていない 主に自分で操作している 主に他人が操作している 歩行補助具・装具の使用(複数選択可) 用いていない 屋外で使用 屋内で使用
4 生活機能とサ	(2) 栄養・食生活 食事行為
	(3) 現在あるかまたは今後発生の可能性の高い状態とその対処方針 □ 尿失禁 □ 転倒・骨折 □ 移動能力の低下 □ 褥瘡 □ 心肺機能の低下 □ 閉じこもり □ 意欲低下 □ 徘徊 □ 低栄養 □ 摂食・嚥下機能低下 □ 脱水 □ 易感染性 □ がん等による疼痛 □ その他() →対処方針 (
ービス	(4) サービス利用による生活機能の維持・改善の見通し 期待できる 期待できない 不明
へに関する意	(5) 医学的管理の必要性 (特に必要性の高いものには下線を引いて下さい。予防給付により提供されるサービスを含みます。) 訪問診療
見	特記すべき項目なし
	(6) サービス提供時における医学的観点からの留意事 <u>(該当するものを選択するとともに、具体的に記載)</u> □ 血圧 ()□ 摂食 ()□ 嚥下 () □ 移動 ()□ 運動 ()□ その他 () □ 特記すべき事項なし
	要介護認定及び介護サービス計画作成時に必要な医学的なご意見等を <u>見守りに影響を及ぼす疾病の状況等の留意点を含め</u> 記載してください。 <u>特に、介護に要する手間に影響を及ぼす事項について記載して下さい。</u> なお、専門医等に別途意見を求め
5 4±	た場合はその内容、結果も記載して下さい。(情報提供書や <u>障害者手帳の申請に用いる診断書等の写し</u> を添付して頂いても 結構です。)
特記す	
べき事	
項	

申請者本人の同意を得たうえで、次のサービスを希望する場合は、該当するものに〇をつけてください。